

平成31年3月25日

各 位

大同生命保険株式会社  
代表取締役社長 工藤 稔

## 「安否確認システム」の提供開始 ～従業員を大切にしている経営者の想いにお応えするために～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：工藤 稔）は、2019年4月より、中小企業のお客さま向け付帯サービスとして、大地震等の災害発生時に経営者が従業員の安否確認を実施できる「安否確認システム」の提供を開始します。

昨年は、北海道胆振東部地震をはじめとする大規模な災害が続けて発生しており、特に従業員一人ひとりの役割が相対的に大きい中小企業において災害対策の必要性は高まっています。

また、当社が全国の中小企業経営者を対象に毎月実施しているアンケート（大同生命サーベイ）において、「災害への備えとして実施している取組み・実施したい取組み」を調査した結果、「安否確認の手段の整備・周知」が80%と最も多い結果となりました。

今回、中小企業経営者の「大規模災害発生時に、确实・迅速に従業員の安否状況を確認したい」という想いにお応えするため、「安否確認システム」を提供するサービスを生命保険業界で初めて導入します。

今後は、お客さまの安否確認結果を災害発生時の保険金等の請求勧奨業務といった保険会社の本業にも活用（※）することも検討いたします。

※安否確認結果を当社で活用する場合は、事前に個人情報の利用同意を取得。

大同生命では、引き続き、中小企業のお客さまの多様なニーズにお応えできるよう、生命保険商品に加えて、中小企業経営者にお役に立つサービスの提供を通じて、新たな価値の提供に取り組んでまいります。

※サービス概要は次ページ「別紙」をご確認ください。

以 上

<安否確認システムのサービス概要>

- 「安否確認システム」は、大同生命との提携により、インフォコム株式会社が提供するサービスです。
- 本サービスは、「災害発生時における安否確認連絡の自動発信機能」や「従業員の安否回答結果の自動集計機能」など、中小企業において災害発生時の安否確認に必要な各機能を備えています。
- ご利用対象は、大同生命のご契約者（被保険者3名以上のご加入がある法人・個人事業主）となっており、所定の申込をいただければ無料でご利用可能となります。



<参考：大同生命サーベイ（平成30年11月調査）>

Q. 災害への備えとして「実施している取組み」「今後実施したい取組み」は何ですか

